

乙丸

僕専属メイドが
言うことを聞かない

夜のご奉仕で主従逆転!?

1



僕専属メイドが言うことを聞かない ～夜のご奉仕で主従逆転！？～

第1話



馬鹿げて
いる

こんな
コト…!!



：リラックス
なさって
下さいね







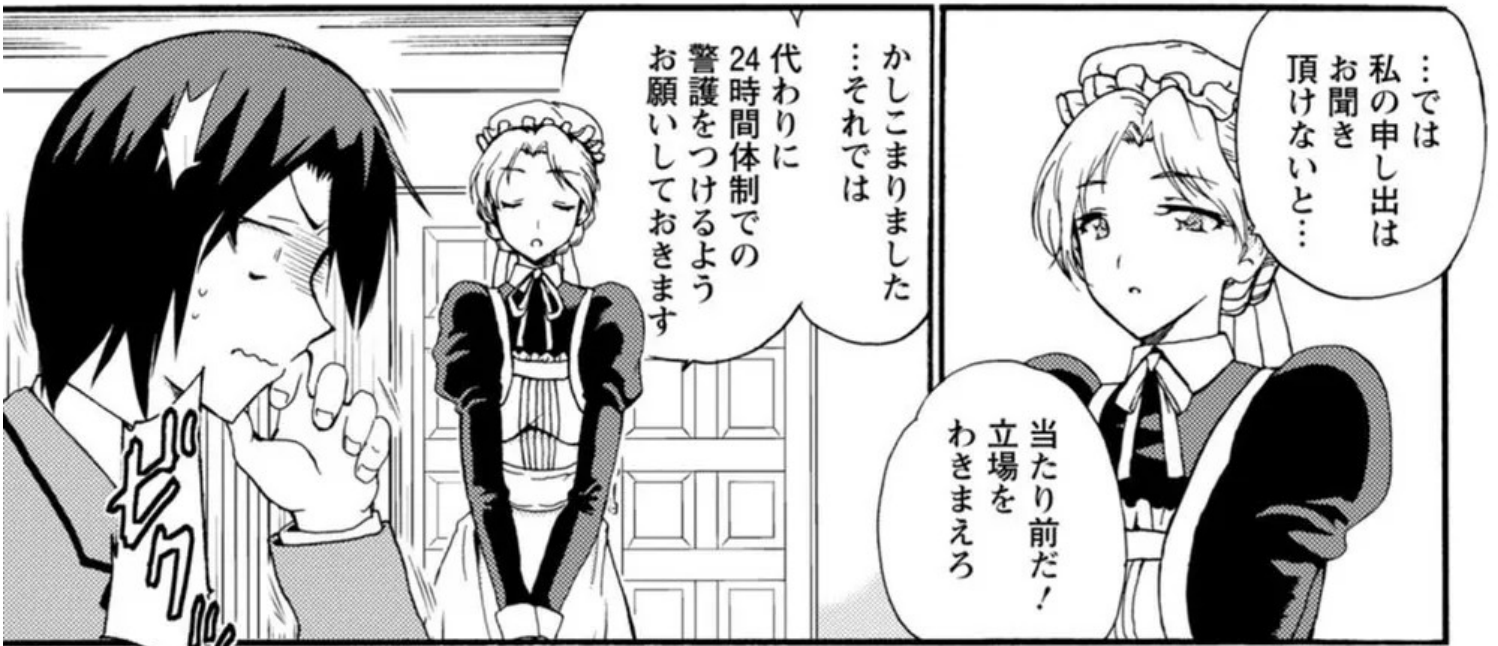
父さんが

あんなこと
言い出さ
なければ
…!!



使用人が
ボクに意見
するの？
メアリー

ボクに
スケジュー
ル管理など
必要ない!



…では
私の申し出は
お聞き
頂けないと…

かしこまりました
…それでは

代わりに
24時間体制での
警護をつけるよう
お願いしておきます

当たり前だ!
立場を
わきまえろ



坊っちゃんも
ご不便を
感じるでしょうが…
私ができることは
このくらいしか

くすん…

まっ…
待て
メアリー

そこまで
しなくていい!!

では

門限は
お守り頂け
ますね?
坊っちゃん



旦那様が
お呼びです



ところで
坊っちゃん

何だ
うるさいな!

涼しい顔で
恐ろしいことを
言ってくるん
だからか…



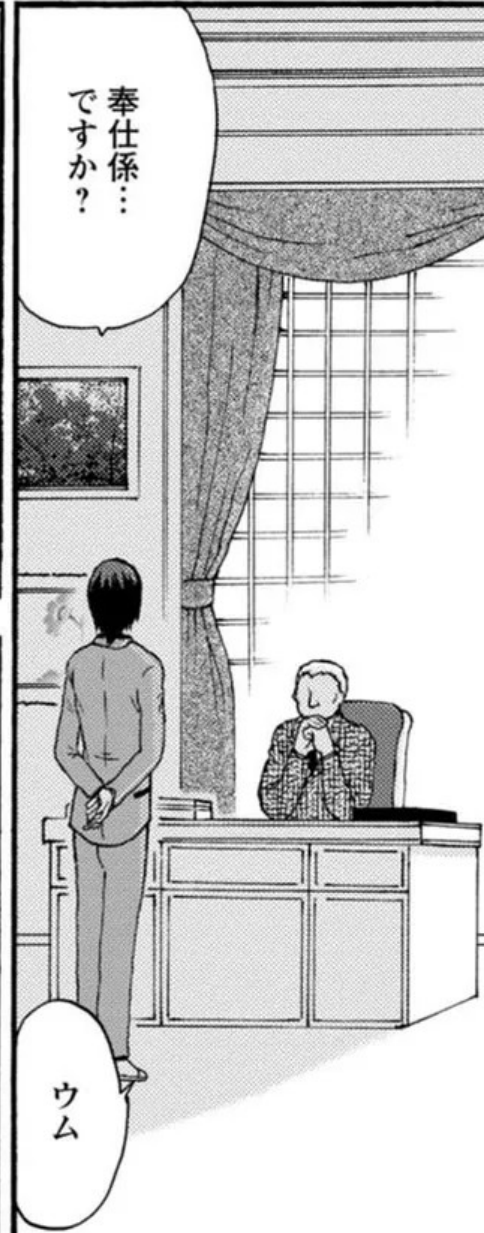
くッ…

クッ…!!
だからこいつは
苦手なんだ



しかし
父さん
ボクは

お前も
そろそろ
考えても
よかろう



奉仕係…
ですか?

ウム



うちの者達は
皆優秀だから
心配はいらん…
まあ
試してみる

早い内から
こうしたことには
慣れて
おいた方がいい

奉仕係

あッ

あッ

主人や客人に対し
性的な奉仕をする
役目をいう…

はあッ

あッ

やつ…
はアン

ホラ…もっと
腰を
使わんか

はあッ

はい…

失礼します

ウム

ここ敷島家に
仕えるメイド達は
皆その為の
教育を受けており

んっ…

んっ

んむ

御曹子達も
また

メイドからの
性奉仕を
通じて
性の手ほどきを
学んでいくのである





…ほう

僕じゃ
いざという時
しくじるとでも!!



これを
おろそかにした
ばかりに

そうした
機会に
知識不足の為
及び腰になつて
しまったり

お相手に充分
満足頂けず
気まずくなつたり

ガサ
ガサ

といった事態に
ならないとも
限りませんし



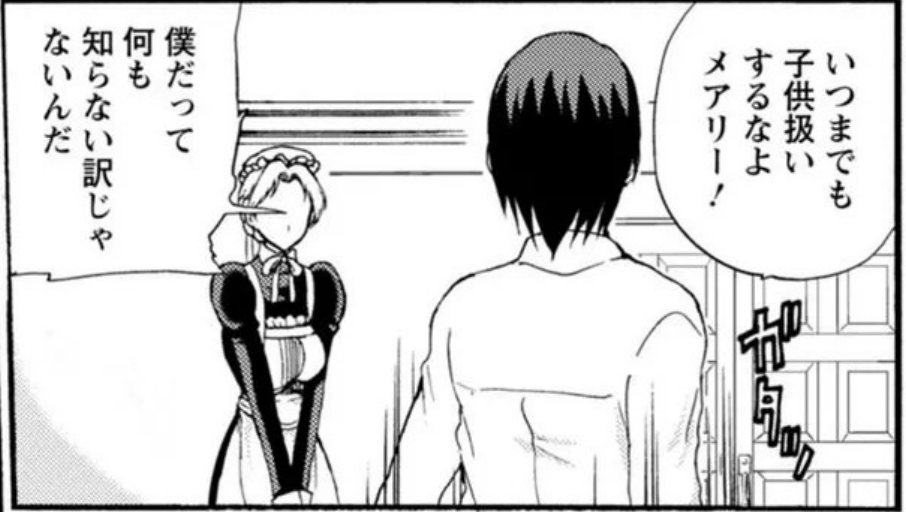
そうは
申しませんが

何事も
初めては上手く
いかないもの
ですから



かしこまり
ました

是非
メアリーを
安心させて
下さいませ



いつまでも
子供扱い
するなよ
メアリー!

僕だって
何も
知らない訳じゃ
ないんだ



そこまで
言うなら
一晚
つき合つてやる

余計な心配は
いらないつてことを
きっちり
分らせて
やるうじやないか!!







フフ…
もう
はちきれそう
ですね

か…勝手に
触るな
…!



まっ…
待て!!
メアリー



でも…
とても苦しそう
ですよ?

外に出して
あげませんと

—ツ?!
待っ…



よ…
よせ
うあッ…



あら…気持ちよく
ありませんか?

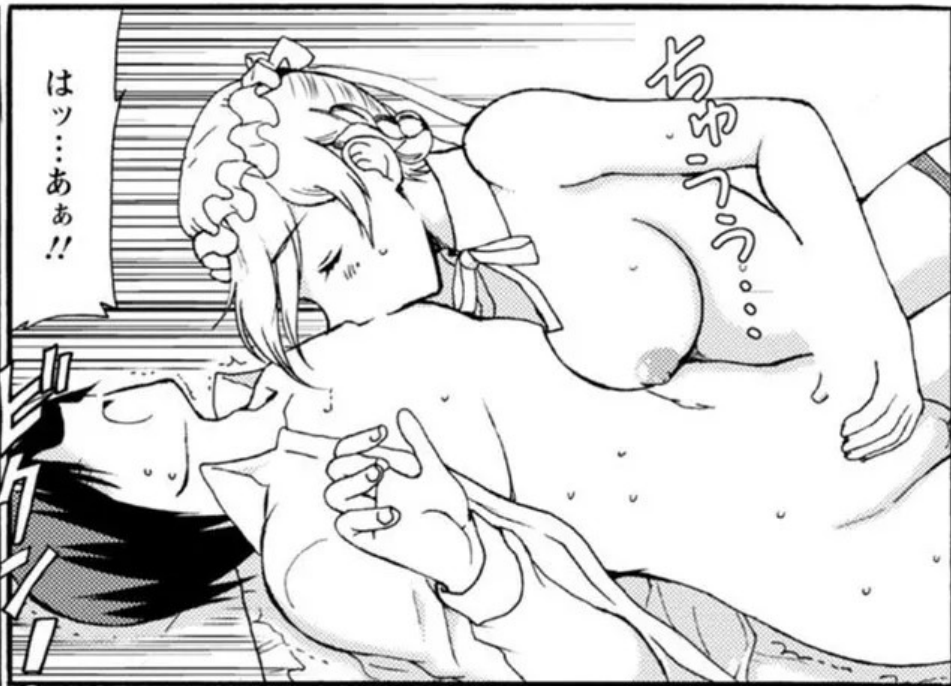
い…
いから

その手を…
止めろッ…!!



フフ…
いかがですか?

や…
やめろ





ケスッ
強情ですねエ…



こんな…
やられっ放しで
いられるか!!

意地でも
耐えきって
やる…!!



いつでも出して
頂いてよろしいん
ですよ?

だ…誰が…
ふざけるな!!



はあああッ!!

ぬ

む

う

う

あ



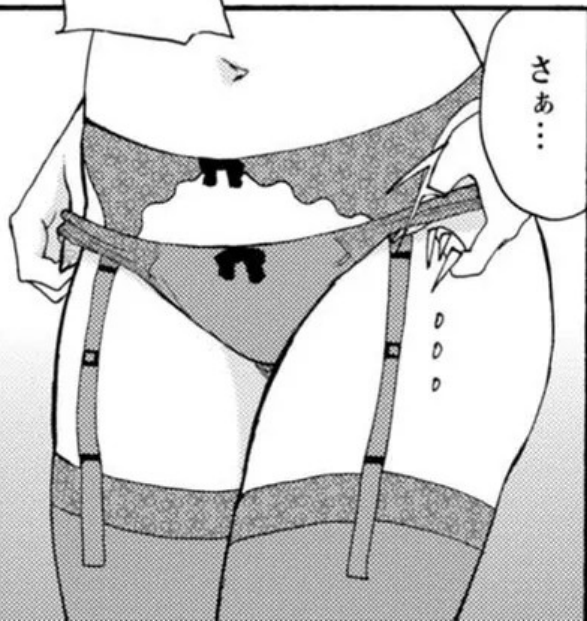
キッ

…!
!?



ん…







く…口の中でも
とろけそうなくらい
気持ちよかったのに
…



はぁ

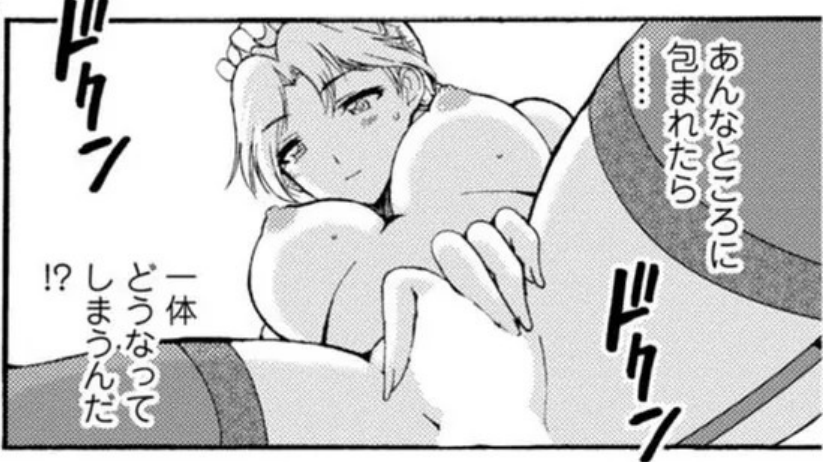
はぁ



ま…待て
メアリー

んっ…

待ッ…



あんなところに
包まれたら
…

ドクン

ドクン

一体
どうなって
しまっんだ
!?



すごい…です
坊っちゃんま…

んっ…



うあッ

あ…

ああッ!!



か…

あ…

あ



はアツ!!

ぬちゅっ

キュン

キュン

な...何だコレ...

あたたかいモノが...締めつけてきて...



あッ

や...やばい何だこれ

うあッ

ぬちゅっ

ヌルヌルがからみついて...しほり取られるッ!!!

いかがですか? 坊っちゃん

うあッ

あ

メアリーのナカ...気持ちいいですか?

ぬちゅっ

はあッ

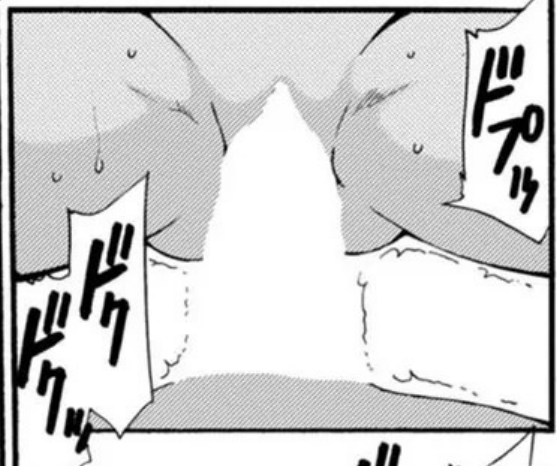


ぬちゅっ

ちゅっ

んっ!

んむう





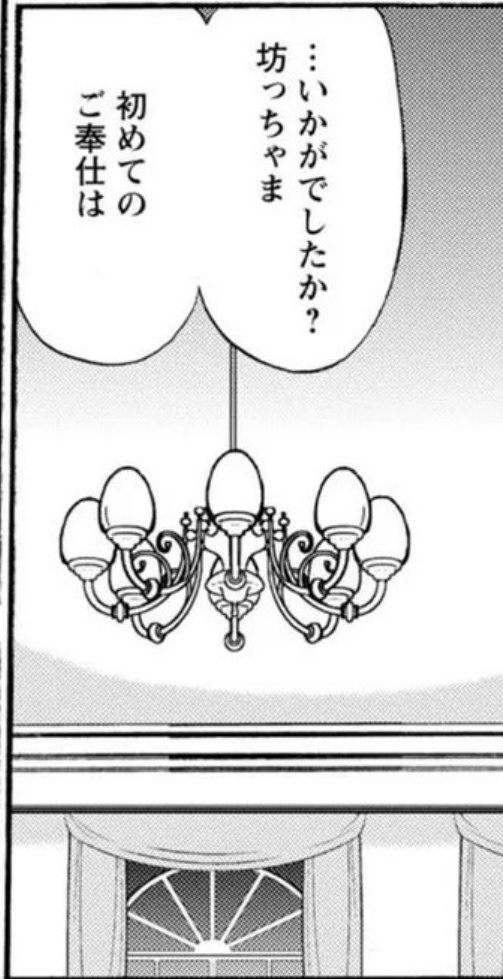
お返事
頂けそうに
ありませんね

…あらあら

はー

はー

はー



…いかがでしたか？
坊っちゃんま

初めての
ご奉仕は



…ず…
図に乗るなよ
メアリー…

今日は
たまたま調子が
悪かったが

はー

はー



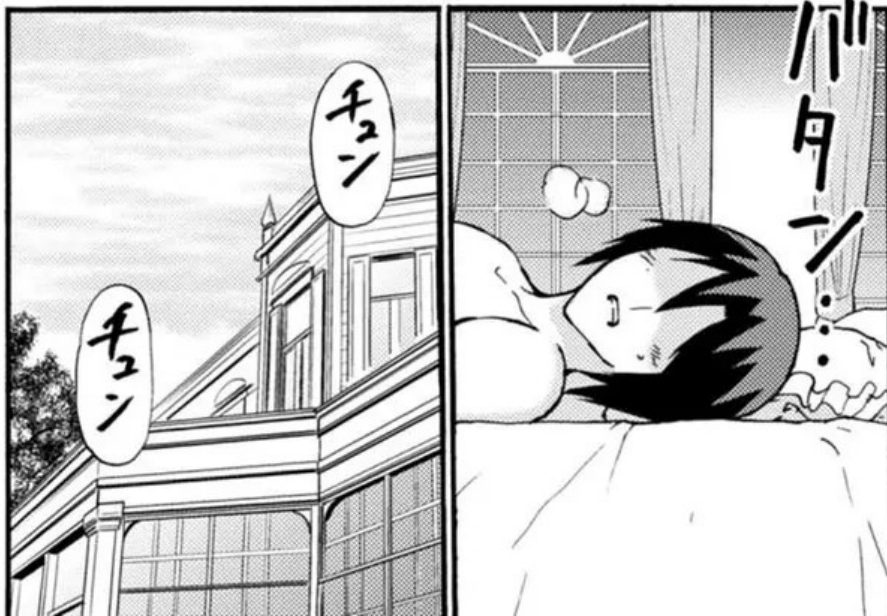
では

お休み
なさいます



ボボクが
本気を出せば…
こんなものじゃ
ないからな!!

フフ…
それは楽しみ
ですね



チュン

チュン

パタン



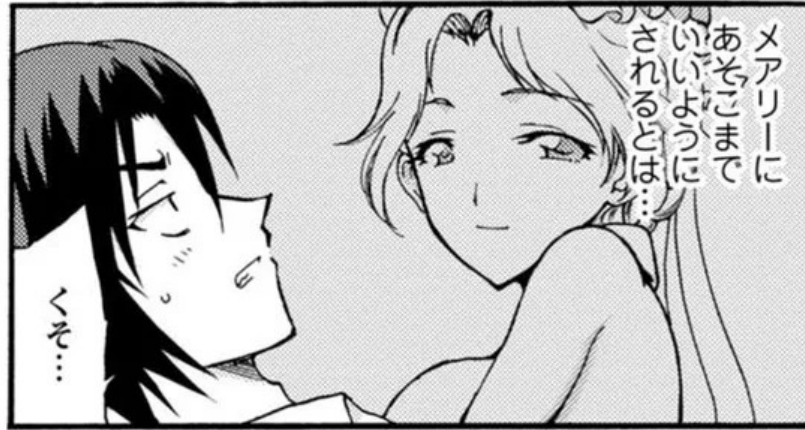
朝か…

昨夜は
さんさん
だったな…



チュン
チュン
チュン

チュン
チュン



メアリーに
あそこまで
いいように
されるとは…

くそ…



ぬるぬるした
舌先の
感触なんて

思い出す
だけでもう



しかし
気持ち
よかったな…

想像以上
だった









to be continued

**僕専属メイドが言うことを聞かない
～夜のご奉仕で主従逆転!?!～**

①

乙丸

© 乙丸／秋水社ORIGINAL